Takamine オペレーションマニュアル TSP(CT-IIIN)PRE-AMP

このマニュアルでは、タカミネ・シンライン専用のTSP(CT-IIIN)プリアンプの機能についてご説明させていただきます。
正しい操作方法をご理解いただき末永くご愛用ください。

はじめにお読みください

⚠警告(ご使用上の注意)

- ●電池交換をする際には、ギター本体のエンドピン・ジャックへの接続がないことを確認してからおこなってください。本体エンドピン・ジャックを接続したままバッテリーケースの抜き差しをおこなうとポップノイズが発生し、接続先の外部機器を破損させる恐れがあります。
- ●故障の原因になりますので、電池の＋と－の電極を間違えないようにバッテリーケースにセットしてください。
- ●電池交換の際、バッテリーケースを取り外した場合、プリアンプ本体内側にゴミなどの異物や異常がないかを確認してから再度、バッテリーケースを装着して下さい。異物や異常がある場合は直ちに使用をやめ、お買い求めの販売店に点検を依頼して下さい。
- ●電池をセットした後、バッテリーケース部着脱用ツメに浮きやゆるみがなく、プリアンプ本体に確実に本体に固定されているか確認してください。
  確実に固定されていない場合、チューナーやプリアンプが作動せず、また、飛び出したバッテリーケースで大切なギターを傷つけてしまう可能性があります。
- ●出力が大き過ぎる場合、プリアンプ側での歪みが発生していない状態でも、接続機器側で入力オーバーとなり歪みを生じる場合があります。接続する外部機器側に入力調整のできる機能がある場合は、プリアンプ側のVOLUMEコントロールと併せて、歪みのない設定を行って下さい。また、入力レベルが固定された機器に対しては、これに合わせてCT-IIINプリアンプのVOLUMEコントロールを下げて歪みが生じないように設定して下さい。

⚠注意(保管上の注意)

- ●ギター本体のエンドピン・ジャックへギター・ケーブルを接続したままにしておくとプリアンプの電源が入ったままの状態となるため、電池が消耗していきます。エレ・アコとして使用しない場合、必ずエンドピン・ジャックからギター・ケーブルを抜いてください。
- ●バッテリーの液漏れによるプリアンプの破損は、保証期間中でも無償対応外となります。バッテリーは信頼ある製品をお選び頂き、長期間お使いにならない場合は外しておく事をお勧めします。

コントロール機能

[フロント・パネル]

●チューナー音名/音程 表示ディスプレイ

1. チューナーON/OFF・モード・スイッチ (TUNER) を押しONにして、チューナーを作動させます。

※チューナーON/OFF・モード・スイッチは、ギター本体のエンドピン・ジャックにギター・ケーブルを接続しない生ギターとしての使用時と、ギター・ケーブルを接続しアンプ等を使って再生するエレ・アコとしての使用時では、機能が異なります。

2.弦を弾きます。その時点での近い音名が半音単位で**音名/音程 表示ディスプレイ**に点灯表示されます。
＃(半音程)は音名表示右下の『**• (ドット)**』の点灯で表示されます。

3. チューナー機能使用時に、弾いている弦の音名と音程を表示します。

左側 赤色LED点灯
表示された音名よりも音程が低い状態です。

左右 緑色LED点灯
表示された音名に正確にチューニングされた状態です。

右側 赤色LED点灯
表示された音名よりも音程が高い状態です。

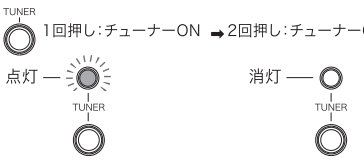
【チューニング時のご注意】

1. 搭載されているチューナーは、高感度に設計されているため、最初に入力した音より次に入力された音が大きくずれた場合、自動的に雑音として判断し、表示しないことがあります。例えば弦を強く(あるいは弱く)弾き過ぎたときや、連続して弾いたときなどです。より、正確にチューニングするため、ゆっくり弦を弾くことをお勧めします。

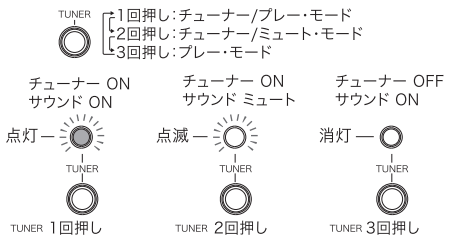
2. 周囲の電気機器などから発生する強いハムノイズを拾い、インジケーターが不特定に表示される場合がありますが、故障ではありません。ギターの弦を弾き音が入力されると、正常にチューニングできます。

※電池が消耗すると左右LEDが赤色点滅しますので、電池を交換して下さい。

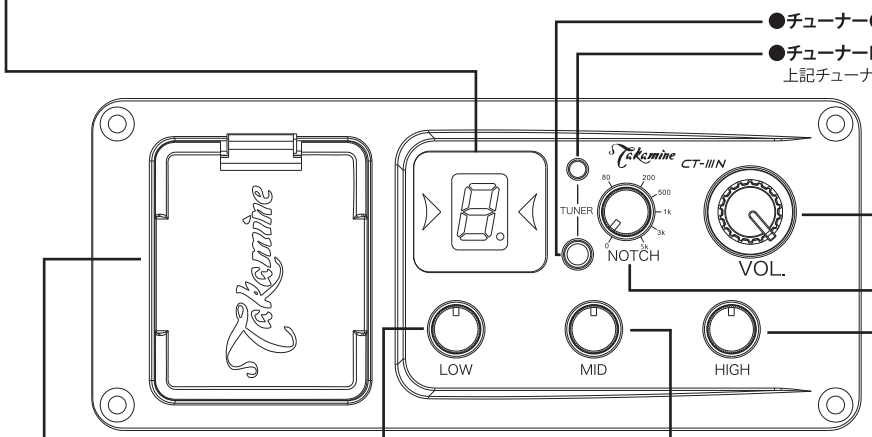
(生ギターとして使用時)
生ギターとしてチューナー機能のみを使用する場合、エンドピン・ジャックにギター・ケーブルを接続する必要はありません。



(エレ・アコとして使用時)
ギター本体のエンドピン・ジャックにギター・ケーブルを接続し、エレ・アコとしてご使用の場合、チューナー機能は以下の通りにモード設定でき、チューニング中の音を出さない"チューナー／ミュート・モード"も選択できます。



5分間無入力＝オート・パワーオフ機能



●チューナーON/OFFモードスイッチ

●チューナーLED
上記チューナーモードを表示します。

●VOLUME
全体音量を０～最大の範囲でコントロールします。

●NOTCH
ノブを回して決定した周波数部分をカットします。
ハウリングの軽減等に使用します。
左に回し切りの場合、周波数の設定が０Hzとなる為サウンドには影響しません。

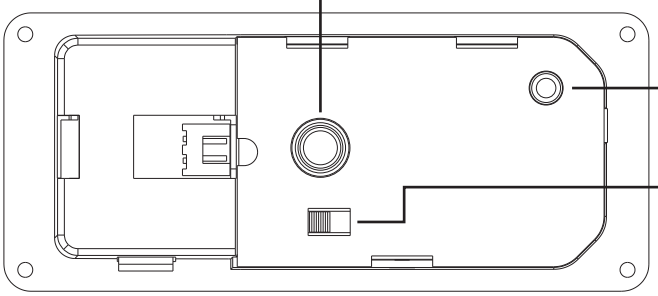
●LOW
低音域の増減をコントロールします。

●MID
中音域の増減をコントロールします。

●HIGH
高音域の増減をコントロールします。

● バッテリーボックス
006P/9V電池を使用。電池をセットした後、バッテリーケース部着脱用ツメに浮きやゆるみがなく、プリアンプ本体に確実に固定されているか確認してください。プラグをギターのエンドピンジャックに差し込んだ状態でONになりますので、電池の消耗を防ぐため使用時以外はプラグを抜いておくようにして下さい。

[リア・パネル]



●PUインプット端子
タカミネ・オリジナル・パラスティックPU専用インプット端子

⚠注意(触らないで下さい)

●アウトプット端子

⚠注意(触らないで下さい)

●PUインプット・ゲイン切り替えスイッチ
スティール弦用PU／ナイロン弦用PU 入力ゲイン切り替えスイッチです。
工場出荷時に設定されています。
誤った設定変更により、ノイズや歪みの原因となりますので触らないで下さい。

⚠注意(触らないで下さい)